

白と黒の恋人たち (2001)

SAUVAGE INNOCENCE
WILD INNOCENCE

メディア 映画

ジャンル ロマン스 ドラマ

製作国 フランス

色彩 B&W

時間 117分

初公開日 2002/12/21

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ=ビターズ・エンド

【キャッチコピー】

ひとつの芸術を追い求めた恋人たちの、
激しくも切ない愛の物語。

【解説】

「孤高」「夜風の匂い」のフィリップ・ガレル監督自身が、60年代に出会ったヴェルヴェット・アンダーグラウンドの歌姫ニコとの恋を材にとったラブ・ストーリー。互いに愛し合う若き映画監督と女優志望の学生が、映画共作の過程でそれぞれ苦悩していく姿を美しいモノクロの映像で描く。2001年ヴェネチア国際映画祭国際批評家連盟賞受賞。

冬のパリ。若き映画監督のフランソワは、街で女優志望の学生リュシーと出会い、その瞬間から恋に落ちる。2人は急速に愛を深めていった。そしてフランソワは、構想中の新作のヒロインにリュシーを抜擢する。早速アムステルダムで撮影を開始するが、フランソワは資金調達に苦しんでいた。そこで初老の男シャスに資金提供を願い出たが、その条件としてヒロインを運ぶことを要求される。その条件に対して彼が悩む一方、リュシーはヒロインの役柄を上手く演じられない自分に苛立ち、戸惑い始めていた…。

【クレジット】

監督	フィリップ・ガレル	Philippe Garrel	
製作	アラン・サルド	Alain Sarde	
	パスカル・コシュトゥー	Pascal Caucheteux	
	キース・カサンダー	Kees Kasander	
脚本	フィリップ・ガレル	Philippe Garrel	
	マルク・ショロデンコ	Marc Cholodenko	
	アルレット・ラングマン	Arlette Langmann	
撮影	ラウル・クタール	Raoul Coutard	
音楽	ジャン＝クロード・ヴァニエ	Jean-Claude Vannier	
出演	メディ・ベラ・カセム		フランソワ
	ジュリア・フォール	Julia Faure	リュシー
	ミシェル・シュボール	Michel Subor	シャス